

## 【8 スマート防災ネットワークの構築】

目指す社会像

レジリエントで安全安心な社会

解決すべき  
社会課題

- 経済の大前提となる国民の安全・安心の確保/強靱な社会づくり（基本計画）
- 深刻化する自然災害/自然災害等のリスク（基本計画）
- 近い将来、大規模な地震・津波災害の発生が高い確率で想定される/逃げ遅れによる死者・行方不明者の発生、家屋やインフラの被災による国民生活や経済社会に対する被害の防止が困難な状況（基本計画）

次期SIP  
課題候補

### 【8 スマート防災ネットワークの構築】

気候変動等に伴い災害が頻発・激甚化する中で、災害前後に、地域の特性等を踏まえ災害・被災情報（災害の種類・規模、被災した個人・構造物・インフラ等）をきめ細かく予測・収集・共有し、個人に応じた防災・避難支援、自治体による迅速な救助・物資提供、民間企業と連携した応急対応などを行うネットワークを構築する。

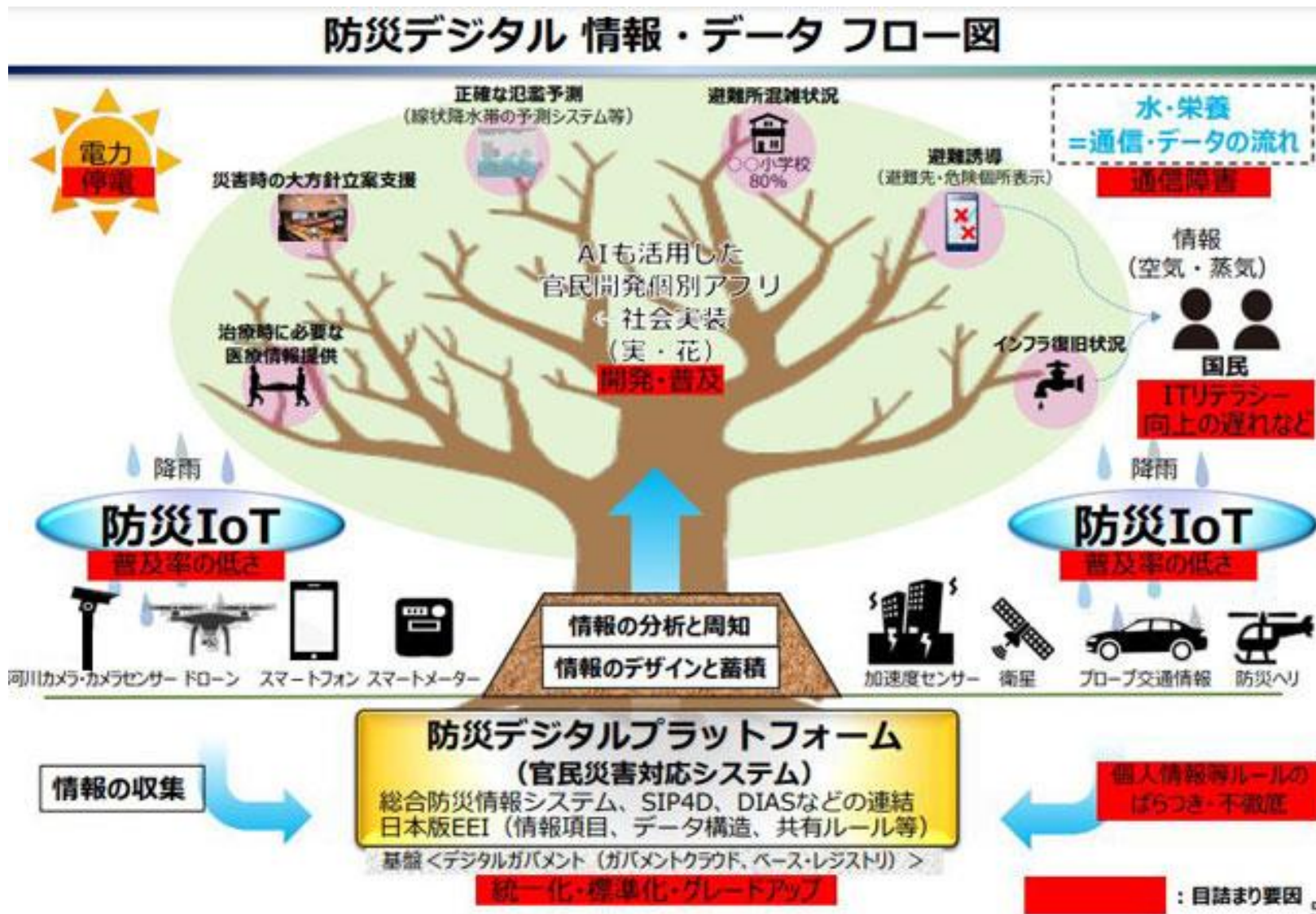
必要と考えられる  
基盤技術、共通  
システム、ルール  
などの例

＜事例＞ ※次期SIPターゲット領域有識者検討会議の有識者や委託調査等で得られた事例。**RFIで提案いただく研究開発テーマはこれらに限られないが、この程度の粒度での提案を期待。**

- 様々な地球観測データの集約・統合・利活用、そのモデル開発
- AI活用による気象予測モデル
- 災害対応支援のためのデジタルツインを核とした情報システム
- 災害関係のシミュレーションとAIの融合によるデジタルツイン構築
- 都市OSの防災活用技術及び連携技術
- 災害リスクアラート発出技術
- 画像認識等による罹災証明発行等の災害対応業務支援技術
- 災害復興の効率化手法の確立

### 参考となる施策、 関連文献等

- **仙台防災枠組2015-2030**
  - 今後15年間におよび国際的な防災枠組を策定することが主な目的。「4つの優先行動」、「7つのターゲット」について第3回国連防災世界会議（宮城県仙台市）にて合意。
- **「防災・減災、国土強靱化新時代の実現のための提言」（令和3年5月25日内閣府防災）**
  - デジタルを極限まで活用した災害対応と行政機能の堅持、デジタル改革関連法成立等で直ちに可能となる生命を守る災害対応力の飛躍的向上、事前防災の加速化・感染症との複合災害への新たな備え、防災教育を第3次学校安全推進計画の柱に位置付け、避難生活支援・防災人材育成エコシステムの構築
- **「国土強靱化年次計画2021」（令和3年6月17日国土強靱化推進本部決定）**
  - 従来のハード対策以外にも、集中豪雨等の観測体制の強化・予測精度の向上、ロボット・ドローン技術の活用、スマートフォンを通じた避難に関する情報等の提供、被災状況収集を行う防災チャットボットの社会実装を加速など、災害関連情報の予測、収集・集積・伝達の高度化など、デジタル化等の推進についても言及。
- **総力戦で挑む防災・減災プロジェクト（令和3年6月国土交通省）**
  - 従来施策に加え、省内のみならず、他省庁や企業などとの「連携」の拡大、わかりやすい情報発信等の「国民目線」に立ったリスクコミュニケーションの展開、より効果的に施策を進めるためのデジタルトランスフォーメーション（DX）の導入
- **産業保安分野における大規模地震等対策（平成26年経済産業省）**
  - 以降、石油・化学や電力・ガス等の産業・エネルギー関連インフラ事業者の災害対策をスマート保安等とも連携し促進。
- **災害時における福祉支援体制の整備等（厚生労働省）**
  - 高齢者や障害者、子どものほか、傷病者等といった地域の災害時要配慮者が、避難所等において、長期間の避難生活を余儀なくされ、必要な支援が行われない結果、生活機能の低下や要介護度の重度化などの二次被害が生じているケースがある。災害時における福祉支援体制の整備等を推進
- **「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略（令和3年10月22日閣議決定）」**
  - 気候変動適応によるレジリエントな社会づくりとの一体的な推進を記載。



出典：内閣府、防災・減災、国土強靱化新時代の実現のための提言